

村研・運営・編集合同委員会（第三回）

期 日 昭和四二年五月一九日 午後六時より

場 所 東京教育大学社会学研究室

出席委員 小池基之、福武直、中野卓、蓮見音彦、布施鉄治、
安原茂、柿崎京一

議 事

一、年報第三集の編集について

予定されている原稿がほぼ出揃ったので、規定に従い、編集委員で内容について検討を加え、六月二日の次回編集委員会において、年報に掲載する原稿、掲載順序などを決定することに決めた。

原稿の集まりは例年より早くなったが、編集委員会での内容について充分検討し、しかも大会前少くとも一か月頃までに年報が会員に届くように進行させるためには、原稿募集・執筆者決定・原稿一切を更に本年よりも繰上げて行わなければならないことを確認し、秋の大会以後についての凡その日程についても話し合いがなされた。

一、本年度の大会運営について

(1) 日程、大会場所等について村研事務局から連絡あった別項の内容を確認した。

(2) 共同課題報告者について、今までに報告申込者はないが、その際会員から数名の推薦があったので、この方々に対して委員会

から交渉することにした。

また、議長（共同課題報告の際の）には、本年の共同課題を提案なされた小池基之氏に依頼することに決定した。

(3) 自由報告の申込者は、現在までのところ一人だけです。委員会としては、少くとも三〜四人を望んでいます。そこでつぎの要領によって再度報告者を募集することに決定した。

申込期日 六月一五日まで（厳守のこと）

これまでに申込みされた方も含めて、申込の際には題目と多少の説明（プログラムの作成、発表順序などを考えるための資料にしたいためのもので、報告のねらいや調査地などを記入して下さい）を二、三行程度書き添えて下さると結構です。

申込先 東京都文京区大塚二

東京教育大学 社会学研究室 気付

村研東京連絡所